# 広報おおだて

第18號
毎月1回発行
発行所　秋田県大館市　大館市役所
編集兼発行人　飯坂勇蔵


## 人口動態

1月31日現在

人口　31,801　(増48)
男15,553 (増110)　女16,248 (減67)
世帯　6,661 (増9)
出生　56 (男28　女28)
死亡　31 (男18　女13)　婚姻　21
離婚　9　転入　294　転出　206

昭和28年度上半期

# 財政報告書の公表

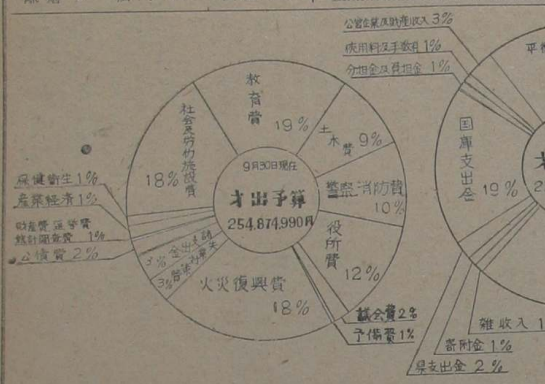
## 税負担を上まわる事業

### みなさんの御協力が大切

昭和二十八年度上半期（廿八年四月一日から同年八月末日まで）の市の財政事情が、二月六日の臨時議会の際公表されました。どこの市町村も財政面で非常に苦しい状態におかれておりますが、当市でも御多聞にもれず困難な状態におかれており、その内容を皆さまにお知らせして今後の市行政にいっそうの御協力をお願いいたしたいと思います。

### (一) 前書

昭和二十七年度の当初予算額は一億三千百五十萬円。一方二十八年度の当初予算は二億八百三十九萬円で、七千六百八十九萬円の増となっていますが、これは踏み入れ事業費及び都市計画事業の継続事業、第三中学校新築移築事業、第二小学校新築等で市税や平衡交付金等があるおそれが十分あるので自己財源のあまりない本市の財政は、国の支出金に財源を仰いでいる状態であり、終始国家予算に左右されます。この点赤字財政への危険を伴うことが予想されるので、財政運営上慎重な態度をもってのぞまなければなりません。




昭和二十八年度一般会計才入才出予算
（昭和二十八年九月二十日現在）

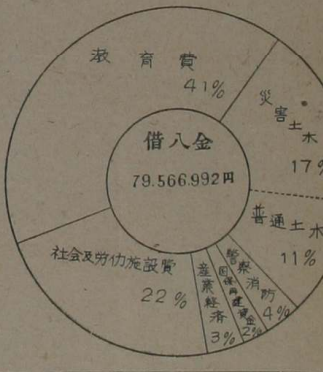
### (二) 昭和廿八年四月から九月迄の状況

一般会計の当初予算二億八百三十九万円が九月末日で四千六百四十八萬円増加され計二億五千四百八十七万円となっております。その予算の内訳は上の凸版の通りで増加された四千六百萬円の九割以上は新しく設けられた火災復興費であり、火災復興のために努力した跡がありありと見られましょう。これに伴う収入は市債が二千三百二十五萬円平衡交付金が一千百五十二萬円、国庫支出金七百五十四萬円、県支出金三百七十七萬円その他となっています。収支の状況は収入済額が八千二百五十余萬円で才入予算の三二・四%。支出済額は八千八百七十余萬円で才出の予算額に対しては三四・八%となっており、収支のバランスは少しの線で破れています。

### (三) 借入金償還状況

前書で自己財源をあまりもたない本市の状態を書きましたが、国の予算に編るとしてもその大部分は市債のしてそのお金はすべて公共事業に使われています。借入金の内訳は

◆一般会計
七千八百二十萬円
◆特別会計
百三十六萬五千円
計七千九百五十六萬円
となっており、借入先は大蔵省資金運用部資金の七千八百十萬円、日本勧業銀行から九萬七千円、厚生省から百三十六萬円という状態です。




### (四) 市税の負担状況

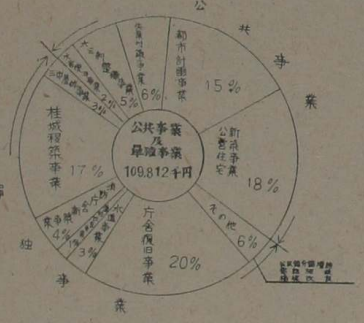
市民の負担状況は右の通りです。これは法人の負担している分も加わっていますからその点御了承下さい。

### (五) 事業費調べ

財政面では、決して豊かでなくむしろ苦しいのが現状であることはお分りでしょう。しかし、市ではどのようなことをしているのかくわしく調べてみました。

公共事業費
五千三百七十五万一千円
単独事業費
五千六百六萬一千円
計一億九百八十一万二千円

という数字がでて、これは予算総額の四三%にあたります。これは人口一人当り二千四百八十八円一世帯当り一萬八千三百十四円で市税の負担状況と比較しますと、一人当り千五百四十九円、一世帯当り八千百三十二円の差額ができますこれだけ税金を上廻った市民皆さまのための事業を起しているということを示すものです。その内訳は次の表をみて下さい。




### (六) 国民健康保険諮問会の増が見込まれており、市民皆さまの御識がいよいよ高まってきている表れることになっている。保険税の滞納の外に国庫支出金、一般会計からの繰入金等による財源の捻出によって、この事業もいよいよ航道に乗った感がありますが、収入の面をみましても、九百三十五萬円はいつの期待がかけられるといえましょう。

（凸版は予算の内訳）

## フランス・スキーの粋

### 一日に長根山で

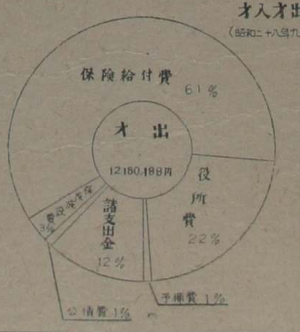
一九四八年のオリンピック滑降回転優勝者のアンリ、オレイエ氏と、フランス、スキー界の指導者は来る三月一日市長根山スキー場でフランス・スキー技術の粋を公開することになった。直滑降や全制動回転の基本技術から、クリスチャニア等に至る高等技術が親しくわれわれの前でくりひろげられるのだ受講希望者は二月末日まで市教育委員会か国鉄各駅へ申込んで欲しいと係は云っている。（受講料は百円）尚当日午后七時から市民事業で講演会と映写会が催されることになっている。フィルムはオーストリアとスキー及び学生とスキーの二本

### 鶏の生む利益

お宅では鶏を飼っておられますか？　台所の廃物を利用して

むすび

以上が昭和二十八年度上半期における市の財政事情があらましです。上半期において特記すべきことは四月二十九日の火災に対応した復興予算の計上でありましょう。これは予期していなかっただけに財政計画の上では苦しい立場に追われる結果になったといえます。この外公共の事業費調べで分る通り市民皆様のための重要な事業が控えております。これらの施策を推進させるため、財政資金獲得のために努力しておりますので、市税その他の面で御協力下さるようお願いします。




新鮮な鶏卵を日毎の食膳にのせることができます。保健上からも経済面から考えても非常に利益を得ることとなりましょう。また、子供さんに動物愛護の精神を植えつける点、この上もないものといえましょう。多くの農家では、十羽二十羽と鶏を飼つておられるようですが、産卵能力の十分にある優秀な鶏を飼われるのがお得でしょう。卵を多く産ませ、又鶏糞は、高能肥料として効果があります。農家経営を円滑にする点では、大事な役割をはたすのが養鶏であり、その前途は今後頗る有望であります。

## 固定資産課税台帳をお見せします

昭和二十九年度の土地、家屋償却資産の価格を決定して、課税台帳に登録しました。縦覧期間内に一度は必ず御覧下さい。

縦覧期間　三月一日～同二十日　毎日午前九時より午後五時まで
縦覧場所　市役所　釋迦内支所